

常総市都市計画道路の見直し方針（案）パブリックコメント実施結果について

常総市都市計画道路見直し方針(案)に対し、ご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。
お寄せいただきましたご意見に対し、市の考え方など、意見募集の結果を公表いたします。

Ⅰ パブリックコメント実施結果

案件名	常総市都市計画道路の見直し方針（案）
意見募集期間	令和7年1月27日（月）から令和7年2月25日（火）まで
意見提出者数	1件（1名）
意見提出方法	電子メール 1名

2 意見公募によって提出いただいたご意見及び市の考え方

No.	意見等（全文）	市の考え方	都市計画道路見直し方針（案）の修正について
I	1.幹線道路全体像案に関しては特筆内容はあります。 2.旧水海道市内の道路に関して・・・ ・専門家も交え「魅力ある町」を模索中と聞くので、市内外から多くの人が歩きたくなる町の構想ができたなら、そのための道路（ウォークブル）をつくれば良いと思います。効果が不安な道路に金をかけないで下さい。魅力ある町の一案として「知名度が高く美味しいパンを売る店」でも誘致したらどうですか？何か光る物が必要。 ・町中の道路ですが、まずは渋滞を緩和してストレスフリーにしたいかがでしょう。道が狭いので右折ラインが無い所が渋滞の原因になっている。例えば水海道郵便局前。土浦方面へ右折するラインが無いので直進、左折の車がつかえてしまう。豊水橋前交差点。右折する車のラインが無いので、夕方の帰宅時間坂東方面から長蛇の列になる。橋の一部を拡張してラインをつくる膨大な費用が無いなら、混雑時間帯は右折禁止にできないか？ ・水海道有料橋を無料にしても渋滞する水海道郵便局前～きぬ医師会病院前の道路。思い切って常総線をくぐり、市役所脇に出る地下道をつくったら最高ですね？ 道路計画に身近な渋滞対策を入れて下さい。	ご意見をいただき、ありがとうございます。 道路等を整備していくにあたっては限られた予算を有効かつ効果的に配分することは重要なことです。また、道路の渋滞の緩和に向けた交差点改良や信号現示の変更については歩行者や自転車等の通行者に対しての安全確保を図りつつ、渋滞緩和に繋がる交差点整備となるよう警察や茨城県等の関係機関との協議も必要となります。 さらに本市では「第二次常総市都市計画マスタープラン」という20年後の市の将来像を定め、都市計画の方針を示した計画を令和6年3月に策定し、そのなかで水海道南東地区においてはウォークブルシティの推進として設定しております。 ご提案いただきました内容は今後のまちづくりを進めていくなかで、大切な視点でのご意見として承らせていただきます。引き続き都市計画行政のご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。	計画案のとおりとします。